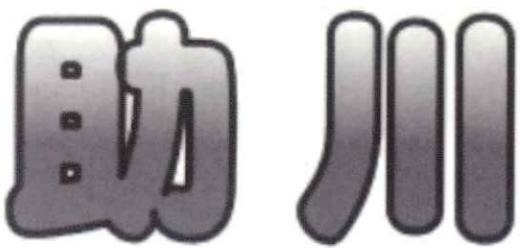


活動目標

みんなの助川を
住みよいまちに！

新型コロナウイルス・インフルエンザ
感染予防のために

新型コロナウイルスを含む感染症対策の基本は、「手洗い」や「マスクの着用を含む咳エチケット」です。ドアノブや電車のつり革など様々なものに触れるにより、自分の手にもウイルスが付着している可能性があります。外出先からの帰宅時や施設の利用、食事前などごまめに手を洗いましょう。

正しい手の洗い方

- 流水でよく手を洗った後、石けんをつぶし、手のひらをくすぐります。
- 手の甲のひらをくすぐります。
- 指先-爪の間を洗います。
- 指の間を洗います。
- 指先と手のひらをねじり洗います。手首も忘れずに洗います。

石けんで洗い終わったら、十分に水で洗い、清潔なタオルやペーパータオルでよく拭き取って乾かします。

厚生労働省
@2017プロジェクトライブ！サンシャイン！！

☆今後の予定☆

新型コロナウイルス
感染症防止の為変更あり

- ◆4コートバレー大会
-11月14日(日) 中止
- ◆日立の魅力再発見ウォーク
11月17日(水)
- ◆助川学区文化祭
-11月20日(土)21日(日)中止
- ◆フェスタイルジ ヤーランド かみね
-11月28日- 12月5日へ変更
- ◆助川小昔遊び授業
11月30日(火)
◇ゆう・遊教室
毎月2・4月曜日
◇あい・愛教室
毎月1・3金曜日
◇おもちゃライブラリー
毎月2・4木曜日



照明・4Fトイレ
改修工事を実施



清潔で明るい交流センターに

全館照明LED化へ



感染症予防拡大の為にも安心して清潔な手洗いができるように、使用頻度の高い4Fトイレを自動水栓手洗いに改修しました。2Fトイレと合わせ清潔化されました。



館内がリニューアルされました

10月に
実施

発行 助川学区コミュニティ推進会
編集 調査広報部
事務局 〒317-0071
日立市鹿島町1-21-7
助川交流センター内
TEL 0294-23-0955

ホームページ : <http://www.net1.jway.ne.jp/c-sukena/>

《ふるさとの歴史遺産、文化財》

『馬力神』

＝国道6号線物語第2話＝

■助川学区を南北に走る国道6号線は、江戸時代から大正時代まで岩城相馬街道通称「浜街道」と呼ばれ、相馬藩や磐城平藩などが参勤交代に使用し、旅人の往来などで賑わっていたことでしょう。昭和30年前頃までは城南町（旧田手沼）の坂道には両側に江戸時代に植えられた松並木が冠なお暗きの如くありました。今数本でも残つていれば天然記念物ですね。その後道路拡張のため切り倒されて現在の様な国道に変わりました。

★「馬力神」・・・城南町3丁目国道山側の一段高い所に大きな馬力神の石碑が立っています。地上からの高さ3m、この様に大きな馬力神はとても珍しいです。建立は昭和2年9月、永井組馬車一同とあります。当時は日立鉱山、日立製作所の発展と共に馬車は重要な荷物運搬の交通機関であり関係者一同の記念碑として建立したものでした。旧田手沼の坂は今より急で中間のこの辺りは人馬の休憩地と思われます。



城南町馬力神



城南町お不動様と桜

★「お不動様」・・・同じ敷地内にお不動様がお祭りしてあり、祠内には石造の不動明王が安置してあります。以前は年2回子供達のお祭りがあったそうですが今は行なわれておりません。城南町2丁目田手沼での12月に行われる5社祭禮で合掌されています。祠の近くには桜の古木があり春には花を咲かせます。



山根馬頭観音

★「馬頭観音」・・・馬力神は馬の供養塔であり、江戸時代には馬頭観音として立てられ、明治以後、馬力神として立てられるようになった。庶民の大好きな働き手の馬への供養として道辻に立て道路や旅の安全祈願であり又、道しるべの役目をしていました。高鈴山ハイキングコース助川3丁目の助川山入口の道筋にも舟形の石に半肉彫りされた山根馬頭観音が立っています。その他、日立病院入口陸橋近くにも、馬力神の石碑や馬頭観音と思われる浮彫など助川地内にも沢山見られます。